

新 関 市 が

平成 22 年 2 月 7 日 で

誕 生 し て

5

周 年

を 迎 え ま す

関市と洞戸村、板取村、武芸川町、武儀町、上之保村が合併し、平成22年2月7日、新「関市」が誕生して5周年を迎えます。これまで「地域の融和と住民の交流」を合言葉に、市民の皆さんのご意見をお聞きし市政に反映してまいりました。合併して5年を経過したいま、関市は新たな飛躍の時を迎えようとしています。第4次総合計画をもとに、自然や観光、産業などの魅力を活かして内外に広くアピールすることも、子どもを安心して生み育てられる環境作りや、いきいきと市民活動が行えるようなまちづくりを進めて参ります。絆で結ばれた市民と行政が一体となって新しい「関市」を創造していきましよう。



関市長 尾藤 義昭



平成16年

3月 関市・武儀郡町村合併協議会を設立

平成17年

2月7日 新「関市」誕生

2月 市内巡回バス出発

3月 関市地域審議会第1回合同会議

5月 各地域で「市長と語る会」を開催

平成18年

4月 新「関市消防団」が誕生

6月 市議会インターネット中継開始

12月 市民の夢でつなぐ「たすきリレー」開催



平成19年

4月 定数減後初の市議会議員25人が当選

5月 わかくさトンネル開通

8月 タラガトンネル開通

9月 富之保に新たな人口重心地・標柱設置



9月 尾藤義昭新市長が誕生



こんな「関市」に暮らしたい
市民の声を聞きましした



桑原 直樹さん
(洞戸通元寺)

私は西商
工会青年部
の活動をし
ています。
合併してか

ら洞戸・板取地域への観光客も増えた気がします。この地域はなんと言っても豊かな自然が自慢。この魅力を活かした取り組みに力を入れて、流入人口が増えるといいですね。あと、昨年行った盆踊り大会のように、地元に着用を持った若者たちがいつでも戻ってこられるような素敵なまちになることを期待しています。



河合 佐都美さん
(上之保)

が明るくて
気になって
くれるのが
私の願いで
す。

合併して公共料金やサービスなどが充実してうれしい面もありますが、過疎化や公共交通、大雪など将来に対しての不安もあるのが本音です。それでも将来は、特産品加工組合のメンバーと一緒に上之保のゆずを使った新商品を開発して、多くの人にゆずを美味しく食べていただき、上之保のゆずで関のまち

合併して5年 平成22年の関市の姿

(平成22年1月1日現在)
 総面積：472.84 km²
 うち森林面積 385.16 km² (森林率 81%)
 東西 39.3 km 南北 42.6 km
 ※ H17 国勢調査人口重心地 日本：関市富之保
 岐阜県：関市倉知
 人口：94,022人 (男45,830人、女48,192人)
 世帯数：33,579世帯 自治会数：579自治会
 市の木：スギ 市の花：キク 市の鳥：カワセミ
 市の魚：アユ 市の色：わかさ色



清水 未央さん
優くん
(北福野町)

子育て中の私たちにとっては、やはり子育てしやすい環境を望みます。特に最近はお母さんが多いので、働く女性にも暮らしやすい街になると思います。地域の付き合いやコミュニケーションが希薄な世の中といわれますが、子どもたちが安心して暮らせる関市になるよう願っています。

